



教育目標：郷土に誇りを持ち 未来を拓く 心豊かな子どもの育成

～夢と目標 努力と挑戦 自信と誇りを身に付けた子どもを育てる～

学校評議員会・学校保健委員会がありました

6月29日(月)に学校評議員会がありました。今年もその会の前に、学校保健委員会として、児童会保健委員会の委員長、副委員長から合志小の子どもたちの健康面の実態と課題、課題を改善するための取組の発表がありました。本校の子どもたちの実態から、今年度は「給食後の丁寧な歯みがき、め



せ100%」「しっかり体を動かして、しっかり食べること」の2つを重点取組とすることを発表しました。学校評議員の方から「朝ごはんを食べていますか」「しっかり食べることについてどのように取り組んでいきますか」といった質問があり、子どもたちはしっかりと答えていました。

学校評議員会では、今後子どもたちの実態を分析する際に、学力だけでなく、生活習慣等の相関関係(クロス集計)の取組を子どもたちのさらなる成長のためにもお願いしたいとあり、取り組んでいきたいと思います。

合志中学校区小中一貫教育公開授業がありました

7月1日(水)に合志中学校区小中一貫教育公開授業がありました。合志中学校区の4校で共通実践等共有し、「めざす15



歳の姿」の具現化に向けて、校区全体で子どもたちを育てています。本校では5年2組と6年1組の公開授業があり、多くの先生方に参観していただきました。授業後の意見交換会では、子ども代表で5年、6年の児童2人が子どもの目線で、共通実践事項について同級生にアンケートをとった結果と自分の考えを堂々と発表できました。今後も、共通実践事項については子どもたちと意見交換をしながら進めていきたいと思っています。

交流活動 (ハートフルタイム)

本校では、毎週火曜日の朝活動で「交流活動(ハートフルタイム)」を実施しています。目的は、自分のよさや個性について考える活動を通して、自分に自信を持ち、自己肯定感を高め、互いに協力しながら活動し、学級内での繋がりをより深めることです。先日は「ほめほめジャンケン」をしました。ジャンケンで勝った人が相手を褒め、負けた人は笑顔でお礼を言っていました。褒められた子どもは嬉しそうに微笑んで聞いていました。中には2つも3つも言える子どもがいて、友だちのことをしっかりと

と知っているなと感心しました。今後も続けていきます。

